

戦後 80 年 語り継ごう! ヒロシマ・ナガサキ・戦争

平和のつどい

ロシアのウクライナ侵略、イスラエル・ガザ紛争は終結を見ず、世界各地へと軍事紛争が拡大を見せ、核兵器使用の危機に直面しています。日本もまた軍事費を大幅に拡大して軍事大国化の道を進んでいます。「新たな戦前」と言われる現在、私たち教職員がしなければならないのは平和な未来を子どもたちに手渡すこと。

昨年、被害者でありながら「過ちは繰り返さない」と核廃絶に向けて続けてきた被団協の地道な運動に対してノーベル平和賞が贈られました。「被爆 80 年」の今年、改めて原爆被害の実態や被爆された方の思いを知り、核兵器廃絶や平和構築を求める世界の人々による運動があることを学んで、子どもたちと平和な時代をどのようにつくっていくか、一緒に考えませんか。

第1部 原水爆禁止世界大会長崎への参加報告

報告:三鷹市の青年教職員

第2部 被爆体験を聞こう

お話:東友会の方

10月4日(土) 14時~16時

会場 北多摩東教育会館…普通の戸建てです

(東小金井駅 nonowa 口徒歩 3 分)

どなたでもご参加いただけます

主催・問い合わせ先

都教組北多摩東支部 小金井市東町 4-39-8

Tel042-384-2941

メール:kita-higasi@mvc.biglobe.ne.jp

